

NPO 法人 環境生態工学研究所 活動報告

テーマ	松島湾アマモ増殖活動
実施日	平成 25 年 4 月 14 日 (日)
参加者	マリニピア松島水族館職員の方、E-TEC 会員とその家族 【計 20 人】

2013.4.14 松島湾でアマモの植栽作業・モニタリング調査を実施しました

松島湾は昔から風光明媚な場所として全国的に有名ですが、実は生態系の基盤としても大変に重要な場所です。ところが先の震災（津波・地盤沈下）によって、湾内の生態系が変化していることがわかってきました。

E-TEC では調査を行い『海のゆりかご』といわれるアマモ場・ガラモ場が大きく失われていることに気づきました。そこで今回はアマモ場を積極的に回復させるための作業と以前に植栽した地点のモニタリング調査を実施しました。



作業前のミーティングです。本日の実施内容・分担と安全についての確認です。

(次のページに続く)



まずはダイバーさんにアマモを取ってきてもらいます（部分的に繁茂している群落がある）



みんなで一株ずつ竹串に縛り付けます。活着を促すための工夫です。



完成です。このような形で水中に植え付けます。

（次のページに続く）



作業の合間には『海の生き物観察会』の開催です。普段は見慣れない海の生き物たちに子供たちは興味深々です。

この後、マリンピア松島水族館のご厚意により、作業を行った子供たちは水族館に入場させていただきました。ちょっとした作業でとても大きなご褒美でした。また、参加者には『アカモクパスタ』を配布し、食と環境問題の理解を深めてもらいました。

E-TEC では今後とも松島湾周辺での環境保全活動を継続していきます。

以上